

元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

元気で歩こう会 柳瀬川を下る 最終回 24. 8. 18



東久留米駅・新秋津駅・朝霞台・北朝霞・柳瀬川⇒富士見橋⇒新河岸川合流点⇒志木駅・東久留米 歩行距離 約5キロ

柳瀬川…全長19キロ…の流域を32キロ、6回に分けて完歩しました。川沿いを歩けずに迂回することが多かったからでしょう。

多摩湖に源を発し、東村山市、所沢市、清瀬市を経て志木市で新河岸川に合流します。

今年2月からの川旅？で、途中、大石氏が築城したといわれる滝の城跡や志木団地に沿った長い桜堤などを散策しました。念願のサイカチの木にも出会えて実りある川下りでした。19名に代わって残暑お見舞い申し上げます。



「彩の国さいたま」大川の風情をもつ柳瀬川を見せて呉れます。



暑い暑い夏でしたが、川下りに付きものは川風と木々の緑陰です。



また、河童がいそうな水と草むらの河川敷も見せて呉れました。



柳瀬川と新河岸川の合流点付近の中洲は公園になっており、



東久留米と同じように河童の伝説があるのでしょう。「カッパの郷」と命名されています。



次は空堀川です。源流の探索から始まります。9月18日(土)からです。



行く雲は秋の気配さえ感じられます。



ハギの花が秋の到来を華やいでいます。



変った鳥、カルガモの変種でしょうか。
まさか黒鳥ではないでしょうね